



尼崎市立立花中学校

学校だより

令和3年3月号

強く生き、正しく考え、優しく関わる立中生

この1年にあなたは「自信」が持てますか？

校長 荷出 芳万

令和2年度最後の1ヶ月となりました。今年はみなさんに「自信」がつくまで頑張ることを伝え続けてきました。さて、今のみなさんはどうですか？

実は今年は、いろんな場面で「自信」につながるようなもう一押しが難しかった1年でした。コロナの影響で、「無理をしない」「できる範囲でやればいよいよ」「しんどかったら止めておこう」という雰囲気があり、それに逆らうように「まだやれる」「もう一踏ん張りしよう」というのは、実は先生たちもためらいがあったのです。しかし、自分の可能性を広げようとしている中学生のみなさんに、「自分はちゃんと努力できたという自信をつけてやりたい」「自信が無いからやめるのではなく、自信をつけるためにやる生徒になってもらいたい」という思いから、いろんなことを中止するのではなく、とにかく実施する方法を検討してきました。みんなには7時間授業を頑張ってもらいました。そして、合唱コンクールや学年体育発表会、長距離記録会などの行事で日頃の成果を発揮してもらいました。またクラブ活動では、たくさんの生徒が積極的な取り組みをしてくれ、みんなでその頑張りをたたえることができました。さらに、短歌やポスター、書道、生け花などで活躍した生徒のみなさんも立派でした。

振り返ると、いろんなところに「もうひと頑張り」の自信をつけるための機会があったことに気づきます。しかし忘れてはいけません。これらの機会は、各家庭で毎日しっかりコロナ対策をしていただき、学校活動が止まることなくやってこれたからできたことです。年度末に当たり、改めて保護者のみなさまには感謝申し上げます。

さて、最後にみなさんに「もうひと頑張り」をお願いします。

3年生は、それぞれの受検、進路に向けての「もうひと頑張り」を、

1年生、2年生はステップアップ調査の結果をもとに日々の「もうひと頑張り」を。

今月は、「振り返り月間」＋「もうひと頑張り月間」でよろしく。

《学校の様子》

小学校訪問

1・2年学年末テスト

放課後学習今年ラスト



《学校からのお知らせ》

*がんばっています

第20回PTA広報誌コンクール 本校PTA広報誌「はぐくみ」が努力賞 受賞

*養護教諭の配置について

佐々木先生がご出産のため3月途中からお休みされ、現在、替わりの先生の着任を待っているところです。着任までの期間、健康面で配慮の必要な生徒の情報はもちろん、校内の保健関係に係る対応については、各担任および学年教員がしっかり引き継ぎ対応していきます。ちなみに、本校では全教員が緊急時の対応研修やエピペンの実技研修を受けております。何か心配なことがある場合は、学校までご相談下さい。

*中学校給食アンケートについて

令和2年11月9日(月)から11月20日(金)まで実施しました「中学校給食に関するアンケート」にご協力いただきありがとうございました。アンケート結果につきましては、尼崎市ホームページ(下記のURL)からご確認ください。

<https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/school/primary/1005405/1024149.html>

*制服アンケートにご協力ありがとうございます

1月に実施した制服アンケートについて、たくさんのご意見をありがとうございます。今後、いただいたご意見を参考に、本校の制服に盛り込むべき機能や、デザイン等の方針を決め、選定委員会において決定していく予定です。ちなみに、現時点ではブレザータイプで、家庭洗濯可能なしわになりにくい機能を求める意見が多かったようです。